

平成 29 年度

## 就学援助費の申請について

経済的な理由により、小・中学校の就学に支障のある児童生徒の保護者を対象に、必要な経費の一部（学用品費・給食費・修学旅行費等）を援助する制度です。

補助期間 4月1日から1年間  
申請期間 2月1日(水)～28日(火)  
必要書類 ①申請書



教育委員会学校教育課および各市民サービスセンターに設置  
②平成28年中の収入がわかる書類（同居家族全員の源泉徴収票または確定申告書の写しなど）

その他 申請書提出時に面談をして家庭状況の聞き取りを行います。

申請・問合せ先 学校教育課 ☎ 38-2266

## にかほ市 奨学生の募集

平成29年度入学予定の奨学生を募集します。

対象 ▷高校以上の学校に進学・在学の方  
▷品行方正で学業成績の優秀な方▷市内に1年以上在住する住民の子弟▷学資金の支払いが困難な方

月額貸与 ▷高校…月額2万円  
▷高専…月額3万円  
▷短大・専門学校…月額4万円  
▷大学…月額5万円



入学一時金▷高校、高専…10万円  
▷短大、専門学校、大学…30万円

募集人員 30人程度  
返還方法 卒業の6カ月後から、貸与を受けた3倍の月数内で返還（無利息）  
申請期限 3月31日(金)  
※申請書類は教育委員会教育総務課、仁賀保・金浦・象潟各市民サービスセンターに備え付け提出は教育総務課まで

申請・問合せ先 教育総務課 ☎ 38-2259

万が一に備えて

## 交通災害・不慮の災害共済にご加入を!

申込書は2月15日号と同時配布

加入対象者 平成29年4月1日現在でにかほ市民の方  
共済期間 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで  
※途中加入の場合は、掛金納入の翌日から平成30年3月31日まで

### 【支払共済金額】

	交通災害共済	不慮の災害共済
死亡	100万円	60万円
後遺障害	50～100万円	30～60万円
傷害治療 入院(日額)	2,000円	1,100円
傷害治療 通院(日額)	800円	対象外

### 奨学援助金制度

交通災害等共済の加入期間中に父母のいずれかが交通災害・不慮によって死亡や、重度の障がいになった場合は、遺児等に対し、保育園（幼稚園）から高校卒業までの間（最長14年間）、毎月5,000円（1人）の奨学援助金が支給されます。

### 新入学児童の交通災害掛金の補助について

平成29年度の小学1年生は、1年間の交通災害共済掛金のみ無料となり、市役所で一括処理し自動加入となりますので、加入手続きは必要ありません。（不慮の災害共済は除く）

### 申込窓口

- ◆生活環境課（仁賀保庁舎） ☎ 32-3033
- ◆金浦市民サービスセンター ☎ 38-4301
- ◆象潟市民サービスセンター ☎ 43-7500
- ◆金融機関窓口（秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫、秋田しんせい農協、郵便局）

※転居や転入等で案内パンフレットや加入申込書が届いていない場合や紛失した場合は市役所各庁舎窓口にお申し出ください。

申込・問合せ先 生活環境課 ☎ 32-3033

鳥海山・飛島ジオパークのテーマは「日本海と大地がつくる水と命の循環」。エリア内南北に約90km続く海岸線や飛島には海に係る見どころもたくさんあります。

飛島がおすすめるのは遊覧船のジオツアーです。え、遊覧船なんてあったの？と思われる方もいるかもしれませんね。現在、漁の繁忙時間を除いて5隻ほどの漁船が遊覧に対応していますし、昨年から遊覧専用のモーターボートも営業を開始しています。勝浦港から館岩を経て、本島の沖1kmほどにある鳥帽子群島と御積島（おしやくじま）をめぐる50分ほどのコースはお手軽で満足度満点です。



鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会専任研究員 岸本誠司

### 第26回「飛島の遊覧ジオツアーがおすすめ」

ある流紋岩溶岩で、波の侵食に耐えた荒々しい景観が広がっています。「鳥帽子群島」は鳥海山と同じ安山岩溶岩が冷えて縮まる時にできた「柱状節理」が発達しています。島では、「材木岩」と言われて弘法大師伝説も伝わっています。本島（69m）よりも高い御積島（77m）も流紋岩の島です。御積島の海食洞窟は龍神が棲むと信じられていて、近隣の漁民や北前船の乗組員から篤い信仰を集めた聖なる島です。これらの島をつくった溶岩は今から1,000万年前後に海底火山から噴出したものだと考えられています。また、本島の北のはずれに浮かぶ「二俣島」は日本海ができた1,500万年前に噴出した玄武岩溶岩の島、こちらは島じゅうが柱状節理の断面になっています。

コンパクトなエリアに変化に富んだ岩石や地形が見られるのが飛島エリアです。遊覧船を使ってちよつとデカイなジオツアーを堪能してみたいかががでしょうか。

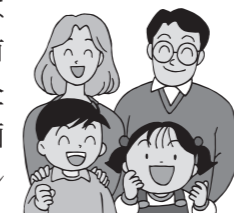


御積島の洞窟に船上から参拝

## 第3次にかほ市男女共同参画計画（案）に関するパブリックコメントを募集します

にかほ市では、平成29年度から平成33年度までの5年間についての「第3次にかほ市男女共同参画計画」の策定をすすめています。この計画は、男性も女性も全ての個人が、喜びや責任を分かち合い、その能力・個性を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現に向けて進められるものです。そこで、市民の皆さんから計画案に対するご意見（パブリックコメント）を募集します。

募集内容 第3次にかほ市男女共同参画計画（案）  
資料閲覧 にかほ市ホームページ、企画課（象潟庁舎）、仁賀保・金浦市民サービスセンター、各図書館  
募集期間 2月1日(水)～3月2日(木)まで必着  
意見提出 件名を「男女共同参画計画パブリックコメント」として所定の様式または任意の様式に、ご意見、住所、氏名、電話番号、年齢を明記し次のいずれかで提出  
①持参（企画課または仁賀保市民サービスセンター）②郵送（企画課のみ）③FAX（企画課のみ）④電子メール（企画課のみ）



その他 ①提出いただいたご意見は、計画策定の参考とさせていただくとともに、市の考え方などとあわせて、市ホームページで公表します。②ご意見に対する個別の回答は行いません。③提出いただいた意見書などは返却しません。④類似した意見は集約させていただくことがあります。⑤意見募集の趣旨に沿わない中傷などは受け付けいたしかねます。

意見提出・問合せ先 にかほ市総務部企画課  
〒018-0192 にかほ市象潟町字浜ノ田1番地 にかほ市総務部企画課  
☎ 43-7510 FAX 62-9013  
E-mail kikaku@city.nikaho.lg.jp